

受講無料
要申込

令和7年度 愛知県医療療育総合センター県民講座

てんかんとはどんな病気? ～治療から研究まで～

動画配信期間

2/17(火)10:00 ▶ 3/6(金)17:00

講演1

「てんかんの臨床－症状から治療薬まで」
医療療育総合センター 中央病院
小児神経科 倉橋 直子

講演2

「てんかんの研究
－モデルマウスを使った病態解析と治療研究」
医療療育総合センター 発達障害研究所
遺伝子医療研究部長 林 深

講演3

「てんかんの手術－新しい治療の選択肢」
名古屋大学医学部附属病院
脳神経外科 石崎 友崇

対象者

てんかんのある子どもを育てる保護者の方、医療・療育・福祉の支援者、発達やてんかんについて学びたい方などなどなたでもお申込みいただけます。

申込方法

下の二次元コードからお申込みください。
詳細は裏面をご確認ください。



Aichi Developmental Disability Center

愛知県医療療育総合センター

講演1 「てんかんの臨床－症状から治療薬まで」

倉橋 直子（医療療育総合センター 中央病院 小児神経科）

てんかんという病気をご存じでしょうか。てんかんは、脳の電気信号が一時的に乱れることで、同じような発作を繰り返す病気です。約100人に1人がかかるといわれ、赤ちゃんから大人まで幅広い年齢で発症します。本講演では、てんかんの仕組みや発作の種類、治療薬の基本と副作用、日常生活で気をつけたいこと、発作時の対応について、わかりやすく解説します。正しい知識は不安を減らし安心につながります。ぜひご参加ください。

講演2 「てんかんの研究－モデルマウスを使った病態解析と治療研究」

林 深（医療療育総合センター 発達障害研究所 遺伝子医療研究部長）

てんかんという疾患はさまざまな原因で引き起こされることが知られています。その中には遺伝子の変化によって起こるタイプのてんかんも含まれていますが、それがなぜ起こるのか、どのようにすれば治療できるのかと言ったことはまだあまりよくわかつていません。私たちの研究チームは、てんかんに関連する遺伝子を変化させたマウスを作出し解析することで、この問題に取り組んできました。本講演ではその成果の一部を紹介いたします。

講演3 「てんかんの手術－新しい治療の選択肢」

石崎 友崇（名古屋大学医学部附属病院 脳神経外科）

てんかんは脳の神経活動の異常にによって起こり、約3分の1の方は薬剤だけでは十分に治療できません。その場合には手術を検討する必要があります。本講演では、最新のロボットを使って安全に脳内を調べる定位的頭蓋内脳波や、異常なネットワークを調整する脳深部刺激療法、迷走神経刺激術など、最新の診断方法と手術治療を分かりやすく紹介します。さらに、こうした最新技術がもたらす安心と生活の質の向上についてもお話しします。

◆ 申込方法

右の二次元コードまたは下記のURLにアクセスしていただき、必要事項を入力のうえお申込ください。

申込期限 2月10日(火) 16:00まで

あいち電子申請・届出システム(登録不要)

<https://ttzk.graffer.jp/pref-aichi/smart-apply/apply-procedure-alias/kenmin-kouza2025>



◆ 受講方法

YouTube限定配信(視聴無料)

- ※ お申込みされた方に、2月13日(金)までに視聴URL(限定公開)をメールでお送りします。
- ※ 2月16日(月)までにURLが届かない場合は、下記お問い合わせ先にご連絡ください。

<主催>



Institute for Developmental Research

愛知県医療療育総合センター 発達障害研究所

<https://www.pref.aichi.jp/addc/eachfacility/hattatsu/index.html>



<お問い合わせ先>

〒480-0392 春日井市神屋町713-8

愛知県医療療育総合センター

運用部企画事業課 企画・栄養管理グループ

TEL 0568-88-0811(内線5232・5231)